様式第６号(第１０条関係)

年　　月　　日

酒田市長　　　　宛

事業所所在地

申請者　　 商号又は名称

代表者役職・氏名

新ビジネス・商品開発・実証プロジェクト応援補助金実績報告書

　　年　　月　　日付け（記号及び番号）で交付決定のあった標記事業について、酒田市新ビジネス・商品開発・実証プロジェクト応援補助金交付要綱第１０条の規定により、その実績を関係書類を添付して報告します。

新ビジネス・商品開発・実証プロジェクト応援補助金　実績報告書

１　事業実施内容

|  |  |
| --- | --- |
| プロジェクト概要 |  |
| 事業期間 | （開始）　　　年　月　日  （完了）　　　年　月　日 |
| 事業内容 | （事業内容（プロジェクト詳細）） |
| 事業効果・将来的な見通し  ※事業実施後に効果検証し、その内容を記載してください。（今後の課題、取り組み方向性、新たな販路見込みなど） | （①事業分類が新規ビジネス（新商品開発　新サービス開発など）の場合）  …売上目標、販路の見通し、雇用効果、差別化など  （②事業分類がビジネスモデル調査・実証の場合）  　…事業目標、事業化の見通し、地域への波及効果など |

２　経費配分（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | (Ａ)補助事業に要する経費（消費税込み） | (Ｂ)補助対象経費  （消費税抜き） | (Ｃ)交付額  （Ｂ×1/2以内） | 積算内訳  ※Ａの内訳（内容、単価、数量） |
|  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

（備考）

１　「経費区分」は、要綱第５条の区分を記載すること。

２　「補助事業に要する経費」は、事業実施に必要な経費総額（消費税及び地方消費税込み）を記載すること。

３　「補助対象経費」は、補助事業に要する経費のうち、補助対象外を除いた補助対象になる経費を記載すること（消費税及び地方消費税額は控除すること。）。

４　「交付申請額」は、補助対象経費の合計額に2分の1を乗じた額を記載すること（1,000円未満の端数は切り捨て）。ただし、補助上限額500,000円を超えた場合は、500,000円と記載すること。

３　資金調達内訳（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 金額（補助事業に要する経費ベース） | 資金調達先の内訳 |
| 自己資金 |  |  |
| 借入金 |  |  |
| 市補助金 |  |  |
| その他 |  |  |
| 合計 |  |  |

４．添付書類

(1) 事業に要した経費の領収書その他経費の額を証明する書類の写し

(2) 事業を実施した状況を確認できる写真や広告媒体等のサンプル、その他の書類